

科 目 名	社会理論と社会システム【社福・スポーツ健康福祉】					開 講 キャンパス	神 埼
担 当 者	酒 井 出						
開 講 年 次	1	開講期	後期	単位数	2	必修・選択	選 択
授業の概要 及びねらい	本講義では、社会理論による現代社会の捉え方、生活、人と社会の関係、社会問題について理解させることを目標とする。						
授 業 の 到 達 目 標	1) 社会システム論、社会変動論等による現代社会の捉え方を理解する。 2) 家族と生活の特徴が述べることができるようになる。 3) 人と社会の関係について理解する。 4) 社会問題について理解する。 5) 日本の村落・都市等の地域社会の特質を理解する。 6) 戦後の都市化による村落・都市の変化およびその課題について指摘できるようにする。 7) 自分の身近な地域社会に興味を持つようになる。 8) 他人の意見を尊重し、地域社会について議論が行える。 9) 地域社会についてレポートが書けるようになる。						
学 習 方 法	講義を中心として小テストやディスカッションで学習の確認を行う。						
テキスト及 び参考書等	「日本の社会学入門」 酒井俊二、酒井 出共著、久美株式会社						
評 価 基 準 ・ 方 法	到 達 目 標						
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現	評価割合%		
定期試験	◎	◎				70	
小テスト等							
宿題・授業外レポート		◎				20	
授業態度							
受講者の発表							
授業への参加度				○		10	
その他							
合 計							100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	社会システムの概念、文化・規範、社会意識、産業と職業、社会階級と社会階層、社会指標（プリント配布）						
第 2 週	法と社会規範、法と社会秩序（プリント配布）						
第 3 週	市場の概念、交換の概念、労働の概念、就業形態（プリント配布）						
第 4 週	社会変動の概念、近代化、産業化、情報化、人口の概念、人口構造、人口問題、少子高齢化（プリント配布）						
第 5 週	復習とまとめ（小テスト）						
第 6 週	日本の村落と自然村（教科書 P. 127～138）						
第 7 週	日本の村落とその変化（教科書 P. 138～151）						
第 8 週	日本の都市と都市化（教科書 P. 152～158）						
第 9 週	現代都市の構造と機能（教科書 P. 158～161）						
第 10 週	日本の現代都市と住民組織（P. 161～167）						
第 11 週	復習とまとめ（グループ・ディスカッション）						
第 12 週	社会集団及び組織（プリント配布）						
第 13 週	家族と生活の捉え方（プリント配布）						
第 14 週	社会問題の捉え方（プリント配布）						
第 15 週	まとめ						
第 16 週							
備 考	事前学習：予習課題を前の週の講義時に配布するので課題をしておくこと。 事後学習：予習課題を添削して返す。						